

士別！くらしねっと情報 第516号

交通安全情報 119 (令和7年10月10日号)

全道、死亡交通事故が多発しています。

10月7日現在、全道の交通事故死者数は94人で前年同期と比べ12人増加しています。

日没が早いこの季節は、夕暮れから夜間にかけて見通しが悪くなり、歩行者や自転車利用者が被害に遭う交通事故が懸念されます。

ドライバーは見落としを防ぐため、スピードダウンを心掛け、安全確認を徹底しましょう。

歩行者や自転車利用者は、横断の際「自分は見られていないかも」の気持ちを持ち、無理な横断は絶対にやめましょう。近くに横断歩道があれば横断歩道を利用しましょう。

夜光反射材を身に付けましょう。

いち早く自分の存在を相手に知らせるためには、明るい服装と夜光反射材が効果的です。

夜光反射材は、ドライバー（ライトは下向きと仮定）から見て約57m離れていても「なにかいる」と気づくことができます。

黒っぽい服装だと約26mまで近づかないと気づくことができないと言われています。

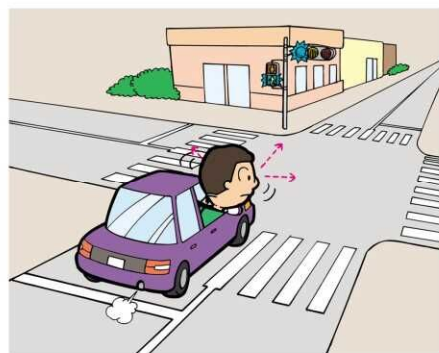
夕暮れ夜間は夜光反射材を身に付け外出をしましょう。



大切なのは安全確認！

どんなにスピードを落としていても、安全確認を怠れば交通事故に遭う危険性があります。

人通りが少ない生活道路や通りなれた自宅付近こそ「～ないだろう」ではなく「～かも知れない」気持ちをもって交通事故を防止しましょう。



飲酒運転しない！ させない！ ゆるさない！ そして見逃さない！

士別市役所くらし安全課内 士別市交通安全運動推進委員会事務局
士別市東6条4丁目 電話：26-7736

